

**FILE
01**

“TIERRA”
**外国人による
日本語スピーチコンテスト**

「第1回外国人による日本語スピーチコンテスト」が倉敷公民館で1月17日(日)に開催されました。当日は、来場者で観客席が埋め尽くされました。日本語学習の成果を披露する場を提供し、異なる文化の相互理解を深める目的で実施されたコンテスト。「和やかな雰囲気の中で行われたコンテストはとても良かったです。」「外国人の目線で見た日本の感想が聞けて良かったです。」「次回は自分も出場したい。」など多くの感想が寄せられました。

平成22年度も開催決定！多くの方に応募いただき、また多くの方に見に来て頂きたいです。

<第1回外国人による日本語スピーチコンテスト>



アトラクションでの一場面、みんなでバンブーダンスに挑戦



【最優秀賞】 セリン・イップさん(イギリス)
演題「岡にある宝物」



【優秀賞】 チョウ・ショウメイさん(中国)
演題「倉敷での生活で感じた事」



【特別賞】 グエン・ミン・チャンさん(ベトナム)
演題「私の好きな日本語」

日本語ボランティアをしてみませんか？

倉敷市には、在住外国人の方に日本語を教えているボランティア団体があります。現在、日本語ボランティアが約150名、日本語学習をしている外国人が約250名でその国籍も20カ国以上です。日本語ボランティアは、特に日本語の資格は必要ありません。外国人の方と交流しながら、日本語を教えてくださいませんか？

団体名

- ・ 倉敷善意通訳会
- ・ 玉島文化協会国際部会
- ・ 倉敷日本語教室
- ・ グローバル広場KOJIMA
- ・ 水島日本語教室

お問合せ先

国際交流・情報コーナー（倉敷市文化交流会館3階）
電話 **086-430-3620**



FILE 02

“TIERRA”

姉妹友好都市との交流事業

平成21年度は新型インフルエンザの影響でいくつかの事業が中止されました。年度後半には、関係者の安全面を考慮しながら海外との交流事業を再開しました。

<サンクトペルテン市短期交換留学生の派遣・受入>

オーストリア共和国サンクトペルテン市との姉妹都市提携52年目となった2009年に、初めて学生の相互派遣が行なわれました。倉敷市とサンクトペルテン市の絆を一層深める大きな架け橋となりました。

◆サンクトペルテン市から

サンクトペルテン市から、Stefan Kogler君が倉敷にやって来ました。11月2日から23日までホームステイをしながら高校や大学へ行って、日本の学生生活を体験しました。



子供たちと一緒に空手を体験

日本の印象を聞いてみると…「とても美しい国だね。日本人はとても親切だし、食べ物おいしい。特に寿司は大好きだよ。ヨーロッパとは違っているけど、ホームステイが始まってみると自分の家にいるように感じたんだ。多分オーストリアと同じように、日本も伝統とモダンが混在しているからじゃないかな?」。



倉敷芸術科学大学で、着物の絵付けを見学



ラーメン定食、完食!!



◆サンクトペルテン市へ



倉敷市からもサンクトペルテン市に学生を派遣しました。3月2日から28日の日程で、サンクトペルテン市でホームステイをしながら、市立音楽学校に通学しました。言葉の壁を越えた人と人を繋ぐ音楽を通じて、たくさんの経験をしました。



シュタードラー市長と握手



お世話になる皆さんと、ステファン君もお出迎え

<鎮江市との交流>

姜輝 鎮江市政治協商会議副秘書長を団長とする鎮江市友好交流協議団(6名)が、市内公園施設の視察や友好交流事業の協議を目的に、1月24日～25日の日程で来倉されました。



<障がい者親善大使>

クライストチャーチ市から障がい者2名を含む訪問団(5名)が、両市の障がい者交流を目的に、3月17日～28日の日程で来倉されました。期間中、ホームステイや、養護学校訪問、三菱自動車見学、障がい者関連団体との意見交換などが行われました。





FILE
03

“TIERRA”
国内事業

<地球にスマイル in くらしき:9月5日>

JICA中国、環境保全事業団アスエコとの共同事業として、イオンモール倉敷で開催されました。日常生活の中にある国際協力や地球環境への関わり方を、楽しみながら学べるイベントとして、フェアトレード・エコ探検ツアーや、新聞紙エコバッグ作り、音楽ライブ、講演会、写真・絵画展などのプログラムが実施されました。



<ケニアと倉敷、こどもの絵の交流事業:11月19日,2月20日>



青年海外協力隊としてケニア在住の黒明さん(倉敷市出身)と倉敷市在住のジェーンさん(ケニア出身)が橋渡し役となって、ケニアと倉敷の子どもたちが互いに絵を送りあい、双方の国際理解を深めました。また第2弾として、市民の協力により「桃太郎」を題材にした紙芝居が作成され、英語教材としてケニアに届けられました。

<倉敷国際ふれあい広場:10月25日>

2009年10月25日(日)、倉敷市芸文館において倉敷国際ふれあい広場2009が盛大に開催されました。天候が危ぶまれたものの、そこは「晴れの国おかやま」。19回目になる今回も無事に開催することができました。

世界各国の歌や踊りのパフォーマンスやフリーマーケット、世界の味が楽しめる料理屋台、民族衣装のワークショップなど、多彩なプログラムが用意されました。

また、今年は、ケニア・マサイ族の男性と結婚した永松真紀さんの講演会もあり、多くの方にご来場いただきました。



<倉敷イングリッシュキャンプ:8月24~25日>

夏休み終盤の2日間、教育委員会との共催事業として倉敷イングリッシュ・キャンプ2009を開催しました。外国人英語講師(NET)35名と日本人英語科教諭(JTE)27名が、市内中学26校の生徒166名を由加山少年自然の家

に迎えました。参加者は一日半の充実したプログラムを通して計9カ国出身の外国人教師と各々の国の文化に触れ合ういい機会になりました。

1日目は、開会式の後、16チームに分かれてのチーム競争や、ナイトタイムの自由活動をしました。2日目は、NETの出身地をテーマにしたブースを回る「アラウンド・ザ・ワールド」活動、外国風料理、そして閉会式で活動を振り返りました。

帰りのバスの中、来年度のキャンプのより一層の向上を話し合うNETの熱心な姿があり、それこそがこのキャンプの長年にわたる成功の秘訣に違いないでしょう。



FILE 04

“TIERRA”

ボランティア活動紹介

<「家庭ごみの出し方」多言語化事業>

市民であれば本来知っておくべき情報であっても、日本語でしか発信されていないために、外国人市民に十分に周知されていないものもあります。そういった情報の一つにごみの捨て方に関するものがあります。このたび、当協会ボランティア・バンク登録者と倉敷市一般廃棄物対策課が協働し、「家庭ごみの出し方」チラシの英語・中国語・ポルトガル語版が完成しました。

協会では、今後も外国人コミュニケーション支援の一環として、行政情報多言語化の支援を行っていく予定です。



<英語の絵本の読み聞かせ>

平成21年の10月、たった一人の活動から始まった“英語の絵本の読み聞かせ”。「子供たちに英語のリズムやカラフルな絵本を楽しんで欲しいです。そしていつの日か、子供たちがこの経験を世界の人々と分かち合ってくれたら…」との熱い思いに応えるべく、当協会も広報などの面でサポートしてきました。そして、ついに今年の4月から仲間が集まって“Merry Bus Ride-Kurashiki”の名前でボランティア団体として歩き始めることに。

これからも“Merry Bus Ride-Kurashiki”の成長を見守りたいと思います。



「Merry Bus Ride-Kurashiki」 ◆毎月第1土曜日の午後4時から中央図書館で子供たちに英語の絵本の読み聞かせをしています。英語が話せなくても大丈夫。工作・手芸が得意な方も大歓迎です。一緒に活動してみませんか？みんな、中央図書館に集まれ！
(会費：3,000円/年(ボランティア活動保険、材料費、子どもへのプレゼント代など))

ボランティア体験記 「家庭ごみの出し方」中国語翻訳ボランティアを終えて(森 桂子)

今回私が翻訳ボランティアに参加した理由は、自身の“リハビリ”に最適のチャンスだと思ったからです。以前は北京で働いており、4年程前に帰国してからは中国語にふれる機会はほぼ皆無でした。中国語を忘れていく日々の中、今回のお話は“ボランティア”であることが最大の利点でした。

当時の感覚を思い出しながらの久々の翻訳作業は大変充実した時間でした。現在の自分の実力を再認識し、今後のブラッシュアップのきっかけにもなったことは、大きな収穫となりました。

ボランティア活動も各種様々、参加動機もまた十人十色だと思います。私の場合は「自分の為に」という一面もあります。私にとってはチャンスのひとつでもあり、「自分以外の誰かの為」の活動というわけではありません。色々な活動に参加して気付いたことですが、一歩動けば自分を取り巻く環境はそれ以上に変化します(それも自分の希望する方向に)。そうなると楽しくなり、チャンスも増えます。少しでも何かのお役に立てたときは気持ちがいいし、充実感も味わえます。

私はまだ数歩ですが、退屈な余暇が自分の人生に“貯蓄”する時間になったと感じています。

【会員募集中】

倉敷市国際交流協会では会員を募集しています。年会費は一口2,000円、法人・団体が一口5,000円です。会員の方には、講座・イベント情報や協会紙をお送りするほか、講座受講料が無料・もしくは割引になるなどの特典があります。国際交流等のテーマに少しでも関心をお持ちの方はぜひ協会にご入会ください。詳細は倉敷市国際交流協会事務局まで。

【発行者】倉敷市国際交流協会事務局

〒710-8565 倉敷市西中新田640
TEL:086-426-3015 FAX:086-426-4095
E-Mail:intntnl@city.kurashiki.okayama.jp
URL:http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kurakoku/



【団体活動紹介記事募集】法人・団体会員のみなさんへ

当協会紙TIERRAに、団体活動を掲載してみませんか？掲載ご希望の場合は、事務局までご連絡ください。